

対象： 経済・現社・商・法・外・国  
認定単位： 8単位(外国語：6単位)

# アメリカ・アイオワ州 Coe 大学短期留学

期間：2018年2月2日(金)～3月25日(日)



## アメリカ、アイオワ州の名門コー大学で約2か月間の英語研修

コー大学の所在するアイオワ州は、ケヴィン・コスナー主演の名作『フィールド・オブ・ドリームス』やクリント・イーストウッドとメリル・ストリープの『マディソン郡の橋』などの舞台になった場所で(実際の映画のロケ地にもなった)、おおらかな「アメリカ」を実感することが出来ます。そのアイオワ州の名門教養大学「コー大学」で2ヶ月間しっかりと英語を学びます。

『US ニュース&レポート』誌でも全米のベスト大学の一つに挙げられているコー大学は、ESL 英語プログラムについても国際的に定評があり、現在の語学力に関わらず、どのレベルの学生にも100%満足のいく、非常に厳しいながらも楽しい実践的な授業と実習を提供しています。一度でも授業を受けた学生はその質の高さに驚嘆し、必ず成果のなる魅力あふれる留学先となります。



## ① 世界が認めた英語教育プログラム

コー大学と本学との協定に基づき、コー大学が独自のカリキュラムにより実施する中身の濃く、充実した約8週間のプログラムです。英語による聞く・話す・読む・書く・コミュニケーションの技能を効率よく習得します。過去に多くの学生がこのプログラムに参加し、実力をつけて帰ってきました。



## ② アメリカの学生生活を楽しむ！！

アメリカの大学では自宅から通学する学生は少なく、男女共ほとんどの学生が学生寮で寄宿生活をしています。このプログラムの参加者も、コー大学では学生寮に滞在し、基本的にアメリカ人または日本人以外の正規留学生と同室で生活を送っていただきます。ルームメイトやフロアメイト、寮内での友人の輪がすぐに広がり、メリハリのある楽しい学生生活を体験することが出来ます。



様々なイベント  
(Stパトリックスディ)



Coe大学のキャンパス



アメリカンフットボールチーム  
「KOHAWKS」

## アメリカ コー大学短期留学参加者募集概要

研修先	コー大学 (アメリカ・アイオワ州 シーダーラピッツ)
定員	<b>15名程度</b> 最低参加人数に満たない場合、プログラムはキャンセルとなります。
期間	<b>2018年2月2日(金)～3月25日(日) (予定)</b>
参加者	<b>経済・現代社会・商・法・外国語・国際文化</b>
単位認定	<b>8単位(経済・現社・商・法・国文) / 6単位(外国語)</b> 現地の成績をもとに総合的に評価した上で、学部・学年により0～8単位を次学期単位として認定します。同じ短期留学プログラムに複数回参加した場合、単位認定は初回のみとし、2回目以降の単位認定は行われません。(4年生卒業予定者については単位認定なし。)
参加費用	<b>728,000円(予定)</b> (現時点での目安です。正式な参加費用は追ってご連絡します。) ①参加費用には、往復の航空運賃、燃油サーチャージ、渡航手続き費用、空港税、授業料、宿舍費用、食費(留学校春休み期間中を除く)、一部のフィールドトリップ等課外活動費を含みます。 ②予防接種費用(必須)、アメリカビザ査証費用(代理申請費用を含む)(必須)、パスポート申請費用(無い人のみ)、海外旅行保険料(必須)、大阪アメリカ領事館でのビザ面接時の交通費および小遣い等の個人的性質の費用は含まれません。 ③参加費用は為替レート、航空運賃の変動等により上下する場合があります。 ④申込み後の参加取消しはキャンセル料が発生します。申込書を提出後、すぐに航空券等の手配を行います。キャンセル費用は、キャンセル時の旅行社及び派遣先大学からのキャンセル費用を合算した金額となります。 ⑤外国籍の方は別途査証(ビザ)が必要となる場合があります。その場合、ビザ申請は自己責任、自己負担となります。 ※ビザ取得できなかった場合、プログラムに参加できません。
申込締切	<b>2017年10月30日(月) 17:00 厳守</b>
応募方法	プログラムの申し込みには下記の必要書類を国際センターへご提出下さい。 ①「短期留学参加申込書」 ②申込金3万円 ※証明書発行機でお支払下さい。申込金は参加費の一部となります。(尚、申込み後の自己都合による参加取消しの場合、申込金は返却しません。)
査証(ビザ)	アメリカへの短期留学は米国の学生ビザ(査証)が必要となります。申請費用、申請代行費用がかかり、アメリカ領事館(大阪)での面接が義務づけられています。ビザ申請にあたり一定金額以上の預金残高証明も必要になります。
研修内容	1. 留学先大学と本学との協定に基づき、コー大学が独自のカリキュラムにより実施する中身の濃い約8週間のプログラムです。英語による聞く・話す・読む・書く・コミュニケーションの技能を効率よく習得します。 2. 留学先大学では、原則として学生寮で現地学部学生と二人部屋に滞在する予定です。 3. 現地の人々との交流をはかるため、ホームステイ、フィールドトリップ、その他課外活動を実施します。 4. 留学先大学で取得した単位は、本学卒業単位に振替が可能です。(振替科目・単位数については履修要項等を参照) 5. 留学期間の関係で学部の追試・再試は受験できません。また、来年度の履修登録(3月末)は現地にてインターネットを介してCCSで行います。